

多文化共生をテーマにした「楽楽楽多文化映像祭 2025」  
上映スケジュール

12/20（土）・12/21（日）とも共通

上映時間	タイトル・監督	内 容
10:00-10:48	「仙台のローカルアイドル yuka*の長町レポート」 アート・インクルージョン（2024～2025 年、48 分）	仙台のローカルアイドル yuka*による長町レポートを一挙公開。 ・「広瀬橋と橋姫伝説」（4 分） ・「ファッションウェアたむら」（10 分） ・「八百物屋まるしん」（6 分） ・「伝説の駄菓子屋ハトヤ」（7 分） ・「ハトヤのおばちゃん」（21 分）
11:00-11:20	「ながまち歴史さんぽ」 長町・西北町内会×Ai（2025 年、20 分）	長町西北町内会のみなさんに案内してもらい、アート・インクルージョンの表現者たちがめぐった長町に今も残る名所旧跡のまちあるき映像。
11:25-12:31	「ドクトル・ジャパン～私の祖父はインドネシアに残ることに決めた」 門脇篤監督（2021 年、日本、66 分）	第二次大戦中、日本は「解放」の名のもとにアジアの国々を占領。戦争終結後、さまざまな理由から現地に残った日本兵は1万人にものぼると言われています。インドネシアに残留した日本兵の孫に出会った監督は、彼女の希望をかなえるべく、日本の親戚たちを探し出し、いっしょに「故郷」を目指します。戦後 80 年。まだまだ知られていないこの戦争について描きます。
12:35-12:57	「高次脳機能障害を知っていますか？～宮城に暮らす当事者 20 人の映像プロジェクト①木村敦さんとかもめの会」 門脇篤監督（2025 年、日本、22 分）	交通事故や脳卒中など、脳が損傷したことで起こる中途障害「高次脳機能障害」。記憶や判断などに障害があるものの、見た目には障害があるように見えないため、「見えない障害」と言われています。本作は宮城県に暮らす 20 人の当事者のストーリーを描く「どんまいネットみやぎ映像プロジェクト」の第一弾です。
13:05-13:27	「橋姫ミュージカル」 Ai ファクトリー（2024 年、日本、22 分）	2023 年の楽楽楽文化祭で上演した、長町に伝わる伝説をモチーフにしたオリジナルミュージカル。昔々、広瀬川は暴れ川で、橋がかけられずに困った村人たちは。。
13:30-14:30	「この青い空の下で～ピアサポートって何ですか？～」 せこ三平（2025 年、59 分）	障害のある当事者（ピア）の存在が、他の障害のある当事者や家族、支援者にとっても非常に重要な存在であることが近年広く知られるようになって来ました。ご自身も「ピアサポーター」である監督が「ピアサポート」をテーマに撮影した映像です。令和 6 年度宮城県精神障害者・家族等活動支援及びピアサポート活用事業
14:30-14:35	せこ三平予告編（5 分）	
14:35-15:17	「運命を引き寄せる出会いの力～障害を才能に変えて～笙 YUU with 高橋盛」 大塚武智監督（2024 年、日本、42 分）	日本の伝統音楽である雅楽から始まり、ポップスなどの現代音楽までも吹きこなす笙の演奏者「笙 YUU」。彼とその父による障害を才能にかえていく営みとライブショーをお送りします。